

捨印を押捺していると 受け付けて貰えない場合があります。
くれぐれも押捺しないよう 注意して下さい

捨印はしないで下さい

捨印はしないで下さい

住民票の住所を記入して下さい

住民票の住所を記入して下さい

実印(丸印)を押して下さい

実印(丸印)を押して下さい

個人印 丸印 を押捺して下さい
(申請者の登記している実印)

個人印丸印を押捺して下さい
(申請者の登記している実印)

主任電気工事氏の氏名・
免状番号を記入して下さい

(様式第1 第2条)

大阪府証紙

登録電気工事業者登録申請書

×	整理番号	
×	審査結果	
×	受理年月日	年 月 日
×	登録番号	

平成 年 月 日

大阪府知事 殿

住 所
電 話 番 号 ()
フリガナ

氏 名 又 は 名 称
フリガナ

法人にあっては
代 表 者 名 印

電気工事業の業務の適正化に関する法律第3条第1項の登録を受けたいので、同法第4条第1項の規定により次のとおり申請します。

1 営業所等

営業所の名称	所在の場所	電気工事の種類	主任電気工事士等の氏名	電気工事士免状の種類、 交付都道府県名、交付番号 及び交付年月日
フリガナ			フリガナ	第 種 () 都 道 府 県 第 号 年 月 日交付

2 法人にあっては、その役員の氏名

(備考) 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 ×印の項は、記載しないこと。
3 電気工事の種類欄には、「一般用電気工作物」又は「自家用電気工作物」を記載すること。
4 主任電気工事士等の氏名欄には、その者が法第19条第2項に該当する場合にあっては※印を付すること。
5 自家用電気工作物に関わる電気工事のみを行っている営業所については、主任電気工事士等の氏名欄及び電気工事士免状の種類及び交付番号欄には記載することを要しない。
6 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。
この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

(例示1) (個人用)

誓 約 書

平成 年 月 日

大阪府知事 殿

住 所
氏 名 又 は 名 称
法人にあっては
代 表 者 名 印

私並びに私に所属する主任電気工事士 () 第 () 号

「電気工事業の業務の適正化に関する法律」第6条第1項第1号から第4号に規定する欠格事由に該当しない者であることを誓約します。

※間違った場合は 修正液を使用せず
二重線で訂正して 署名横に使用した
印を訂正印として押して下さい

捨印を押捺していると 受け付けて貰えない場合があります。
くれぐれも押捺しないよう 注意して下さい

捨印を押捺していると 受け付けて貰えない場合があります。
くれぐれも押捺しないよう 注意して下さい

捨印はしないで下さい

捨印はしないで下さい

証明してくれる方の登録
番号を記入して下さい

1年に4件、3年分
合計 12件の証明
を記入して下さい

(例示3)

主任電気工事士等実務経験証明書

平成 年 月 日

大阪府知事 殿

証 明 者

住 所
氏名又は名称
法人にあっては
代表者名
登録又は届出
年月日及び番号
第 号

印

電気工事士は、下記のとおり電気工事に従事していたものに相違あり

記

氏 名	
生 年 月 日・年 齢	年 月 日生・満 歳
現 住 所	〒
電気工事士免状番号	(都道府県) 第 号
交 付 年 月 日	年 月 日
電気工事に従事した期間	年 月～ 年 月の 年 カ月間
従事した実績 (主なもので、各4件以上で3年分合計12件以上記入のこと)	
注 文 者 名	施 工 場 所
施 工 年 月 日	工事の種類

(例示4)

雇 用 証 明 書

平成 年 月 日

事 殿

住 所

申 請 者

氏名又は名称
法人にあっては
代表者名

印

下記の主任電気工事士は、本営業所の従業員であることに相違ありません。

記

主任電気工事士の職および氏名	
電気工事士免状の番号 及び交付年月日	() 都 道 府 県 第 号 昭和・平成 年 月 日
勤務場所	(所在地) (名 称)
勤務年月日	昭和・平成 年 月 日 (勤続約 年)

※間違った場合は 修正液を使用せず
二重線で訂正して 署名横に使用した
印を訂正印として押して下さい